



集落営農法人だより

第13回山口県集落営農法人連携協議会 通常総会を開催しました。

令和3年4月26日、山口県セミナーパーク「講堂」で通常総会・研修会を開催しました。

出席者数は、会員法人、関係機関等を合わせて109名でした。

来賓を代表して、山口県農林水産部松岡部長、JA山口県金子組合長よりご祝辞をいただきました。



山口県農林水産部
松岡部長



JA山口県
金子組合長



連携協議会
原田会長



連携協議会
岩木副会長

1 議案審議

1号議案：令和2年度活動報告及び収支決算について

2号議案：令和3年度活動計画及び収支予算について

3号議案：令和3年度会費について

4号議案：規約の変更について

以上の4議案が審議され、原案のとおり可決されました。

なお、総会出席の会員法人数は、175法人（うち、委任状124法人）でした。

2 令和3年度活動方針及び活動計画

●取り組みの方向性

農業を取り巻く厳しい現状を踏まえ、経営の安定と後継者の確保、県内の集落営農法人間の連携強化を目指すため、本協議会では2019年から2021年までの3カ年の活動目標として「いま、変える集落営農のかたち」を掲げています。

今年度は、円滑な経営継承を見据えた持続可能な経営体を目指して、役員・新規就業者など法人構成員の階層別研修会を体系化し、次代につながる経営管理体制に向け、法人の安定的な経営に資することに取り組むことといたします。

●令和3年度活動計画

(1) 課題別研究会 ①経営管理研究会 ②モデル事業研究会

(2) 階層別研修会 ①新規就業者 ②若手就業者（就業後、概ね5年以内）

③オペレーター ④経理担当者 ⑤事務（広報）担当者 ⑥役員

⑦女性就業者

(3) 地域法人協の活動支援（法人間連携強化に向けた支援等）

(4) 提言活動 ①県知事との懇談会 ②山口県農林水産部との意見交換会

③JA山口県役員との意見交換会

(5) その他 ①若手法人就業者への支援 ②優良経営体表彰 ③新規就業ガイダンス

④法人協だよりの発行 ⑤ホームページの運営 ⑥山口大学国際総合科学部によるプロジェクト型課題解決研究（PBL）への支援

3 令和2年度山口県集落営農法人優良経営体表彰

総会では、3月22日に開催した「令和2年度集落営農法人優良経営体表彰審査会」、4月21日開催の「役員会」を経て決定された「山口県県知事賞」「JA山口県組合長賞」「山口県集落営農法人連携協議会会長賞」の表彰式を行いました。



優良経営体表彰審査会

この3賞については、「農業所得の増大」「農業生産の拡大」を基本に、①農業所得の確保状況や経営成績の状況、②担い手の育成・確保状況、③多様な担い手の役割発揮の取り組み、④経営の先進性、⑤農地の集積・利用調整の取り組み等について審査が行われ、有終の美を飾られた以下の3法人が受賞されました。

【表彰法人】

○山口県知事賞

(農)ふるさと吉見(宇部地区)

○山口県農業協同組合組合長賞

(有)鹿野アグリ(周南地区)

○山口県集落営農法人連携協議会会長賞

葛岡・瓜迫(農)(南すおう地区)



(農)ふるさと吉見
河村代表

(有)鹿野アグリ
氏村氏

葛岡・瓜迫(農)
岡本代表

山口県集落営農法人連携協議会研修会を開催しました。

総会に引き続き、同会場において研修会を開催しました。

研修会では、県知事賞を受賞された(農)ふるさと吉見の上原理事より「地域の未来を創る農業の推進◇そのための10の行動◇」と題して法人の実践報告が行われました。



山口大学 国際総合科学部 杉井教授と学生のみなさん



(農)ふるさと吉見
上原理事

続いて、山口大学国際総合科学部 杉井教授・学生5名により「若者就業者獲得に向けた新たな取り組み」と題して講演が行われました。

最後に、JA山口中央会農政対策部 厚東次長により「農業専門の求人サイト【アグポン】の取り組み結果」と題して講演が行われました。



JA山口中央会
厚東次長